### 原市場(中藤・中沢)地区

# みんなで考えようおでかけの 通信 第1号



#### 🔊 中藤・中沢地区のバス路線の見直しが始まりました!



地区内を運行する国際興業バス中藤・中沢線は、以前から人口減少などの影響で輸送実績が悪く、運行事業者からはこのままのかたちで運行を続けることが困難であると以前から申し出がされていました。このような状況から、地区の「おでかけの足」を維持確保していくため、バス路線の見直しを開始しました。今回、地域住民の代表者の皆さんとの第1回地区検討会を開催しましたので、地区の現状と当日の様子をお届けします。



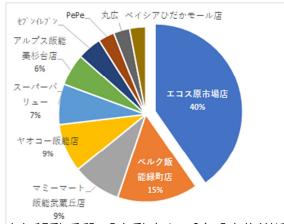
△あいさつする新井市長



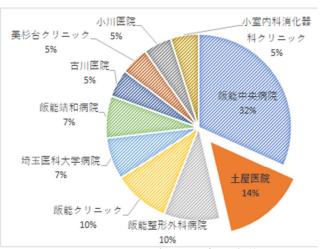
#### まずは地区の現状を知ろう ▶ 過去のアンケート結果や利用実績をデータで示しました。

1. 買い物の実態(H29 市民アンケートより)

(1) 行き先: 「エコス原市場店」が多い。(40%)



- (2) 移動手段:「自動車」87%、「家族送迎」6%、 「路線バス」3%、その他 4%
- 2. 通院の実態(H29 市民アンケートより)
  - (1) 行き先:市内の機関と「土屋医院」が多い。



- (2) 移動手段:「自動車」80%、「家族送迎」8%、 「路線バス」3%、「その他」9%
- ▶普段の移動手段として「路線バス」が選ばれていない。

- 3. 国際興業バス中藤・中沢線の現状
- (1) 1 便平均の利用者数(R1 実績)

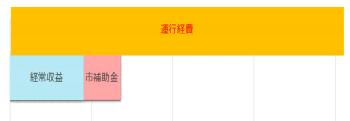
系 統	下り (飯能駅~中藤/中沢)	上り (中藤/中沢〜飯能駅)
中沢線	3.1人	4.9人
中藤線	4.0人	2.7人

- ▶利用者は便平均 3~5人程度と極めて少ない。
  - (2) 乗込調査結果 (R3.1.19 実施)

上り (飯能駅行)					
便	小学	中高	一般	高齢	合計
6時25分発	0	0	4	0	4
7時00分発	0	2	11	1	14
9時30分発	0	0	3	4	7
13時20分発	0	0	3	3	6
15時30分発	0	0	6	0	6
17時50分発	0	0	2	0	2
19時26分発	0	0	1	0	1
合計	0	2	30	8	40

便	小学	中高	一般	高齢	合計
6時24分発	0	0	1	0	
8時30分発	0	0	4	0	
12時32分発	0	0	7	4	1
14時44分発	5	0	2	1	
16時55分発	0	4	7	0	1:
18時36分発	0	0	10	0	10
19時55分発	0	1	3	0	
숨計	5	5	34	5	49

- ▶朝夕は通勤・通学利用のため比較的需要があり、 10~20 人程度の利用がある。
  - (3) 路線の収支(※R1 推計値)



▶経常収益(利用者)が少なく、市から補助金も 支出しているが、このままの運行形態では維持 が困難。



## 地区検討会でお示しした運行素案です。今後皆さんの意見を踏まえ検討していきます。





再編の方針 …全体的な見直しの方針は以下のとおりです。

- ① **朝夕は、中沢・中藤~新寺間を運行**し、名栗本線に接続する。 →スクールバスを活用する。
- ② 日中及び夜間は、新しい移動手段を導入し、地域拠点に接続する。
- →定時定路線運行と予約型運行を併用する(ハイブリッド型運行)
- ③ 現行の国際興業バス中藤線、中沢線は廃止する。

## 運行経路(素案)

新しい移動手段の運行経路です。**朝夕**は主に通勤・通学の利用者のため、原市場小のスクールバスを活用して「中沢 ~ 新寺」間の黄色の経路を運行します。(週5日、大型バス運行)

日中は主に高齢者の買い物、通院のため、「中藤(青石橋)~原市場地区行政センター」間の緑色の経路を運行します。 (週3日、15人乗りワゴン運行)これにより、エコス原市場店、JAいるま野、土屋医院などに直接行けるようになり ます。また、日中利用者の比較的少ない「中沢 ~ 中藤(青石橋)」間は予約があったときのみ運行します。

いずれの時間帯も、今までのバス運行とは違い、飯能駅方面には直接向かわず原市場地区内を運行します。飯能駅方面に 移動する場合、「新寺 | バス停などで**国際興業バス名栗線に乗り換えが必要**になります。

(名) **再編イメージ** …運行頻度、運行経費の見直しのイメージは以下のとおりです。





現行

- 再編案 毎日運行 ▶ 平日のみ運行(週3~5日)
- 1 日 7 便 ▶ 1 日 1 便程度

- 路線の見直しなどにより運行経費の圧縮
- 市補助のみでなく国庫補助金の活用検討



…導入する新しい移動手段の運行概要 素案です。検討会では主に、 「経路」「運賃」「運行日」について 協議しました。

■新しい移動手段 ■スクールバス活用便 経 路:経路案のとおり(緑) 経路案のとおり(黄)

運 賃:300円(一律) 300円(一律)

日 数:昼週3日(?曜日) 调5日

夜週5日

便 数: 昼 3~4便 朝 2~3便 夜 3~4便 夕 1~2便

車 両:15人乗り車両 大型バス



原市場地区行政センター

#### ご出席いただいた皆さん(地区検討会委員)

#### ※コロナ禍のため、代表者の方のみで開催しています。

- ○地区内の自治会長の皆さん
- ○地区内の民生児童委員の皆さん
- ○原市場地区社会福祉協議会
- ○原市場地区まちづくり推進委員会
- ○飯能市地域公共交通対策協議会委員
- ○地域包括支援センターいなり町
- ○ふくしの森ステーション CSW
- ○原市場地区行政センター所長



ワークショップ形式で 意見交換を行いました





…委員の皆さんから頂いたご意見を一部ご紹介します。

#### ☑運行経路のこと

- ・朝の時間帯に少なくとも1本飯能駅直行便がほしい
- ·朝は<mark>折返しでも多くの便数</mark>を設定してほしい
- ・素案のとおりがベストと思う
- ・車両のサイズを考えると、倉掛峠の運行は難しく感じる
- ・ 堂西、 杉の木台の住民は行政センターの方にはあまり 行かないのでは
- ・中沢の奥や中藤上郷へも運行してほしい
- ・新寺の乗り換えについて、<mark>安全対策</mark>をしっかり検討して ほしい

#### ☑運行日(曜日)のこと

- ・週末のハイカー利用への対応が必要ではないか(子ノ権現・竹寺など)
- ・観光客が利用する可能性もあり、土日祝日の運行も検討してほしい

#### ☑運賃のこと

- ・現行と同程度で飯能駅に行けるように
- ・高齢者にとって300円は高く感じる
- ・300円くらいが妥当
- ・一律でなく距離制の運賃の方がいいのでは

#### ☑その他

- ・実際のバス利用者の意見も聞くべき
- ・二小のスクールバスも活用できるのでは
- · 先を見すえて<mark>持続可能なもの</mark>にしてほしい
- ・地域の力で解決できることもあるのでは
- ・原市場福祉センターの送迎車が活用できるのでは
- ・未来の視点で考える。若い世代を大切に。
- ・高齢者でも乗り降りが楽な車両にしてほしい



・利用しない人に利用してもらう取組が必要 (沿線施設との連携、協力したイベントなど)

#### 💫 皆さんからご意見を募集します!

現在検討中の新しい移動手段について、地域の皆さんからも広くご意見をいただくため、 12月1日から12月28日まで原市場地区行政センター等に意見募集箱を設置します。このほかに も「こういう運行をしてほしい」、「ここに立ち寄ってほしい」などご意見、ご要望がある方は下の問 い合わせ先までご連絡ください(電話、メール、FAX 可)。ぜひ皆さんの声をお聞かせください。

#### 🔓 今後のスケジュール

え 学後の人グジュール			
時 期	内容		
11/19(金)	第1回地区検討会	• 市の公共交通の現状と交通政策についての説明	
		・新しい移動手段の運行素案についての説明	
		<ul><li>運行素案についての意見交換</li></ul>	
みんなで考えようおでかけの足通信(第1号) 発行			
運行素案に対する意見募集箱(12月1日~12月28日)、利用者アンケートの実施			
令和4年1月	第2回地区検討会	• 意見募集等の結果を踏まえた運行案の説明	
		• 新しい運行案についての意見交換	
みんなで考えようおでかけの足通信(第2号) 発行			
2 日	2月 第3回地区検討会	• 実証運行案の決定	
2 H		• 今後の課題の整理	
みんなで考えようおでかけの足通信(第3号) 発行			
令和4年7月		実証運行開始(予定)	

※現行の大型バス運行から移行

発行/お問い合わせ ▶ご意見、ご要望はこちらまで

飯能市役所 市民生活部 生活安全課 交通政策室

霪042-973-2126(平日 8:30~17:15) ⊠kotsu@citv.hanno.lg.ip FAX 042-972-8455